

愛媛県歴史文化博物館

No.65

歴博だより

Museum of EHIME History and Culture's News

特別展

時の迷路

—香川元太郎のフシギな世界—

平成23年4月23日[土]—6月12日[日]

開館時間／午前9時～午後5時30分(入館は閉館の30分前まで)

休館日／4月25日[月]、5月6日[金]、9日[月]、16日[月]、23日[月]、30日[月]、6月7日[火]

主催／愛媛県歴史文化博物館

協力／香川元太郎・PHP研究所

観覧料／大人(高校生以上)500円(400円) 小中学生・65歳以上250円(200円)

*()内は20名以上の団体料金 *他にお得な常設・特別展共通券もあります。



「時の回廊」(香川元太郎作・絵『時の迷路』より)



「恐竜時代」(香川元太郎作・絵『時の迷路』より)



「氷河時代」
(香川元太郎作・絵『時の迷路』より)

各日先着300名!!

講演会

「香川元太郎先生と迷路で遊ぼう
—迷路はこんなにもおもしろい!—」

講師 香川元太郎氏
日時 第1回目 平成23年4月30日(土)
14:00~15:00
第2回目 平成23年5月1日(日)
10:30~11:30
※受付は各日開演30分前から開始
会場 多目的ホール
参加費 特別展もしくは共通観覧券が必要。

「奈良時代」(香川元太郎作・絵『時の迷路』より)

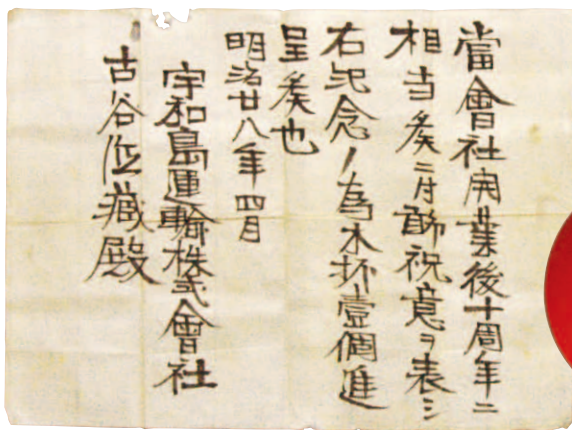
歴史・文書

宇和島運輸開業十周年木杯

錨いかりの絵柄に「宇」、裏面に「宇和島運輸株式会社十周年祝賀記念」の文字が入った漆塗りの木杯で、添え状には「当会社開業後十周年二相当候二付、聊祝意ヲ表シ、右記念ノ為木杯壹個進呈候也 明治廿八年四月 宇和島運輸株式会社 古谷□(洪九) 藏殿」と記載されています。

宇和島運輸会社は、松廣源太郎、末廣助六、楨本和三郎、末廣又治郎、赤松伊平、竹場寛治、西本精三郎ら宇和島の有力者七名が発起人となり、資本金約一万円（明治一七（一八八四）年一月一日設立されました。翌年五月大阪・宇和島航路が開設され、同二六年株式会社に組織替えを行い、宇和島運輸株式会社となりました。

十周年の祝宴会は、新造された第五宇和島丸のお披露目を兼ねて四月一三日〜一五日の三日間宇和島公会堂で行われていました。午後三時から始まり、余興として芸妓二十余名による踊り



などがありました。その他にも公会堂近傍での餅まきや、一日には吉田及び近郊まで宇和島丸の運転が行われ、三日間の来客の総数は七百名余り、と当時の新聞から盛大な様子であったことがうかがえます。

（専門学芸員 安藤久美子）

年代 明治28(1895)年
サイズ 直径 100mm、高さ 35mm
所蔵 個人蔵・当館保管

歴史・文書

鯉のぼり

端午の節句、気持ちよく空を泳ぐ鯉のぼりはいつ頃から飾られるようになったのでしょうか。鯉のぼりは、江戸時代に武家が始まった端午の節句に男児の出世を願って庭先に飾られたのぼり幟ぼしから派生し、紙や布などに鯉を描いて、鯉の形に模した吹き流しを作るようになったといわれています。鯉の滝登りとつり（登龍門）という中国の故事から、鯉のぼりには、男の子が困難に挑戦して立派に成長してほしいとの親の願いが込められています。明治時代中頃までは真鯉まごい（黒い鯉）のみで、近代的な商業主義が入る明治時代後期になると真鯉と緋鯉ひごい（赤い鯉）の対で揚げるようになります。

昭和に入ると「やねよりたかい…」でお馴染みの童謡「こいのぼり」に歌われるように、家族を表す子鯉が加えられるようになりました。

写真の鯉のぼりは、昭和二四（一九四九）年生まれの方の初節句のために若松旗店（八幡浜市）で製作されたものです。現在主流の鯉のぼりのような派手さはありませんが、筆づかいがとても豊かで、真鯉と緋鯉では鱗の描き方をかえたり、染めの濃淡や大きさなどで立体的に見せる工夫がみえます。若松旗店は、文政五（一八二二）年創業。現在は鯉のぼりの製造は引き受けていませんが、着物をはじめ、寺社仏閣の幟、旗、風呂敷など、藍染めの品一切を手がけておられます。

（専門学芸員 宇都宮美紀）



年代 昭和24(1949)年頃
サイズ 長さ 5m80cm
所蔵 当館蔵

* 「鯉のぼり」は、民俗展示室2において4月下旬から展示します。

特別展

時の迷路 - 香川元太郎のフシギな世界 -

関連イベント&
G.W. イベントのご案内

特別展会期中(4/23 ~ 6/12)の土・日・祝は楽しいイベントが盛りだくさん。
さらに、G.W. イベント期間中(4/29・30・5/1・2・3・4・5・7・8)はいつものイベントがパワーアップ!
れきはくで1日中楽しもう♪

イベント

講演会「香川元太郎先生と迷路で遊ぼう - 迷路はこんなにおもしろい! -」

講師/香川元太郎氏
日時/①4月30日(土)14:00~15:00
②5月1日(日)10:30~11:30
受付は各日開演30分前より開始
会場/多目的ホール
定員/各日先着300名
参加費/特別展もしくは共通観覧券が必要です。



ビー玉迷路をつくろう

日時/特別展会期中の
土曜日・日曜日・祝日
13:00~16:00
場所/エントランスホール
材料費/200円
※G.W. イベント期間中は
オリエンテーションルームにて10:00~12:00も実施。



時の迷路パズル & むりえ

日時/特別展会期中
9:00~17:30
場所/エントランスホール
参加費/無料



みんなの迷路

日時/特別展会期中 9:00~17:30
場所/エントランスホール
参加費/無料

チャレンジ・ザ・迷路

展示室に迷路が登場/キミはゴールできるかな?
日時/特別展会期中 9:00~17:30
場所/オリエンテーションコア(常設展示室内)
参加費/常設展もしくは共通観覧券が必要です。

ダンボールかぶとをつくろう

日時/特別展会期中の土曜日・日曜日・祝日
(G.W. イベント期間を除く) 13:00~16:00
場所/こども歴史館
定員/各日先着20名
材料費/300円



つくって遊ぼう! ゆらゆらこいのぼり

日時/特別展会期中の土曜日・日曜日・祝日
●10:00~12:00
●13:00~16:00
会場/こども歴史館
材料費/100円
※G.W. イベント期間中は
エントランスホールにて実施。



ちまきをつくろう

日時/特別展会期中の土曜日・日曜日・祝日
①13:00~
②15:00~
(各回先着10名)
場所/エントランスホール
材料費/300円
※G.W. イベント期間中は10:00~も実施。



G.W. イベント期間
4/29・30・5/1・2・3・4・5・7・8 限定☆

出陣じゃ~! よろい武者にへんしん☆

カッコいいよろいに着がえたら、戦国武将の仲間入り!
日時/G.W. イベント期間中の
●10:00~12:00
●13:00~16:00
※受付は9:30より開始
定員になり次第終了いたします
会場/こども歴史館
定員/各日先着50名
参加費/無料



☆友の会会員は各有料イベントを1回無料で体験いただけます。 ☆各イベントの事前申込は受け付けておりません。

れきはく
の
あしあと



2月26日(土)・27日(日)、れきはくではおひなさまイベントを開催しました。れきはく市・おひなさまマルシェには、ハンドメイド雑貨や地元特産品が並び、多くの人でにぎわいました。十二単着付け体験に参加した子どもたちは、はじめて着る十二単の重さにびっくりしながらも、すっかり変身して、おすまし顔もバッチリ決まっていました。おひなさまの展示を見たり、イベントに参加したり、皆さま博物館のおひなさまを満喫されたようです。ひなまつりムードがあふれる2日間、あわせて6,156人の方にご来館いただきました。たくさんの皆さまのご来館、誠にありがとうございました。

会員募集

友の会は、博物館を利用し、愛媛の歴史や民俗などに親しみ、会員相互の親睦を深めることを目的とした会です。

《お問い合わせ》

友の会事務局

TEL(0894)62-6222

《会員特典》

- 常設展と企画展を無料で観覧できます。
 - 「会報」や「歴博だより」などをご自宅にお届けします。
 - 友の会主催行事に参加できます。
 - ①研修旅行(年1回)
 - ②現地学習会(年2回)
 - ③クラブ活動(民俗、土器ドキ、パソコン、裂織、古文書)
 - ④特別展解説会
 - 季節体験イベントの材料費が無料もしくは割引となります。
 - 博物館の刊行物が割安で購入できます。
- ※会員特典は、変更になる場合があります。予め、ご了承ください。



《入会方法》

1. 会費をご持参の上、歴史文化博物館に直接お申込みください。
2. 郵便振替払込取扱票に、名前・住所・電話番号・会員の種類を記入の上、郵便局で会費をお振り込みください。

年会費 (4月～翌3月)	小中学生会員	500円
	高校生会員	1,000円
	大人会員	3,000円
	家族会員	4,000円
	賛助会員	10,000円

口座番号 01610-0-45873

愛媛県歴史文化博物館友の会

(ご入金を確認後、会員証をお送りいたします。)

平成23年度 歴史文化講座

歴史・文書講座

講座番号⑩特別展関連

「香川元太郎さんの迷路に学ぶ日本の歴史」

日時：5月22日(日) 13:30～15:00

講師：大本 敬久(当館学芸員)

【講座の申込方法】

希望する講座番号又は講座名とご住所・お名前・年齢・電話番号など必要事項を記入し、開講日の1週間前までにはがきなどでお申し込みください。

※定員に満たない場合は、申込締切後にも受け付けます。応募者多数の場合は抽選となりますのであらかじめご了承ください。

お問い合わせ：企画普及グループ・歴史文化講座係
TEL(0894)62-6222 / FAX(0894)62-6161

ご利用案内

- 開館時間 9:00～17:30 (入館は17:00まで)
- 休館日 月曜日 (下記カレンダーをご参照ください)
- 観覧料

常設展 テーマ展	区分	一般	団体
	小・中学生	無料	無料
	大人(高校生以上)	500円	400円
	65歳以上	250円	200円

※企画展・特別展の観覧料はその都度定めます。
※団体は20名以上です。
※テーマ展をご覧いただくには、常設展示観覧料が必要です。

Museum Calendar 2011.4-6 ■休館日

4月							5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
24	25	26	27	28	29	30	29	30	31					26	27	28	29	30		

◆展示スケジュール 2011.4 - 2012.3 ◆

2011	4	特別展「時の迷路-香川元太郎のフシギな世界-」 4月23日(土)～6月12日(日) ▶[G.W.イベント] 4月29日(金)～5月8日(日)※5月6日(金)は休館
	5	
	6	
	7	常設展：えひめの歴史と文化
	8	
	9	特別展「昭和の子ども図鑑」 7月16日(土)～9月4日(日) ▶「夏休みイベント」8月13日(土)～8月15日(月)
	10	特別展「邪馬台国時代の伊予・四国」 10月8日(土)～12月4日(日) ▶「開館記念日イベント」11月13日(日)
	11	
	12	
2012	1	▶「新春イベント」1月2日(月)・1月3日(火)
	2	
	3	特別展「四国へんろの旅-絵図・案内記と道標-」 2月21日(火)～4月8日(日)

※都合により、行事や展示、日程などについては、変更・中止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。



愛媛県歴史文化博物館

MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE

管理運営：指定管理者 イヨテツ ケータースervice株式会社

〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町 4-11-2 電話：0894-62-6222

【ホームページ】 <http://www.i-rekihaku.jp>

●発行日 平成23年3月31日

●編集/発行 愛媛県歴史文化博物館